

標準ボード等の製作・試験について

2014/6/13

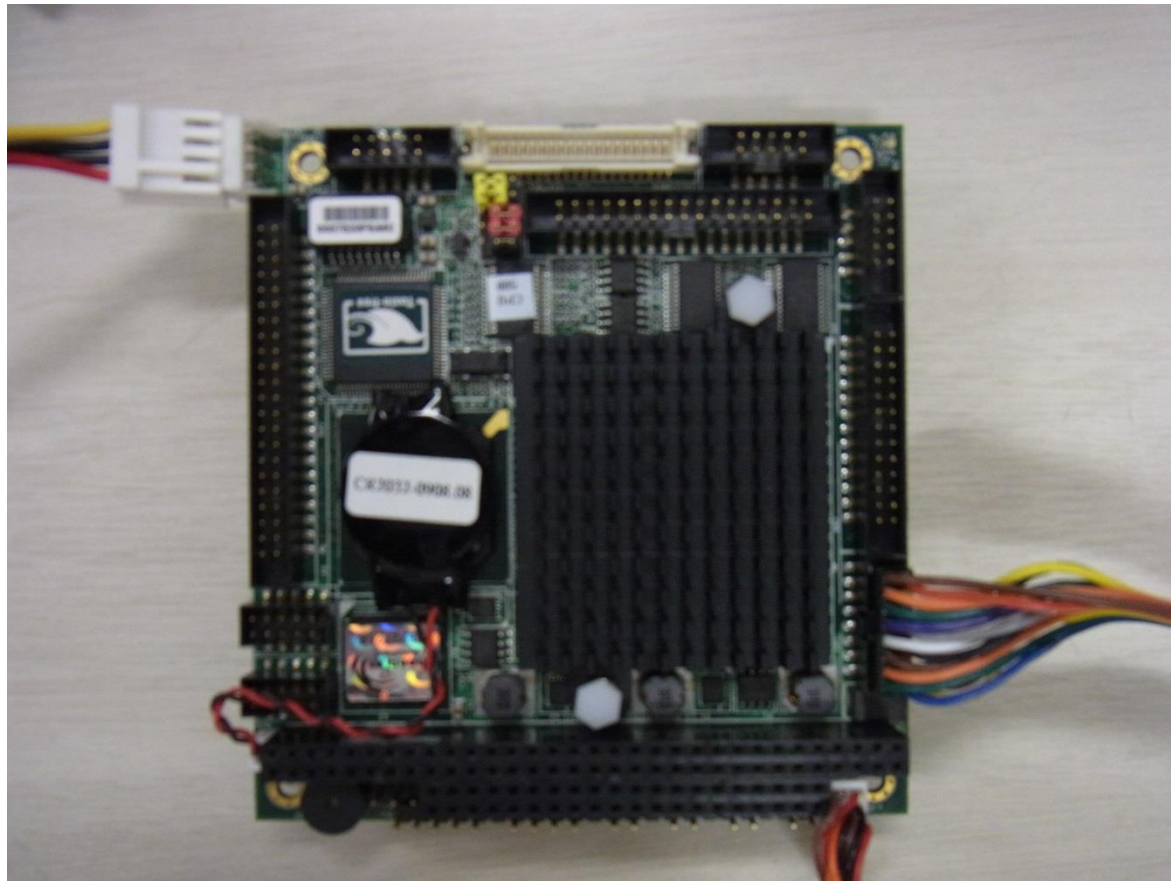
- 標準部品試験計画書のレビュー
- ドータボード、モータ制御ボードの製作、試験
- ケーブル製作

部品配布

- 13時30分
 - FPGAボード
 - モーター制御ボード部品
- 場所: ラボ共有デスク

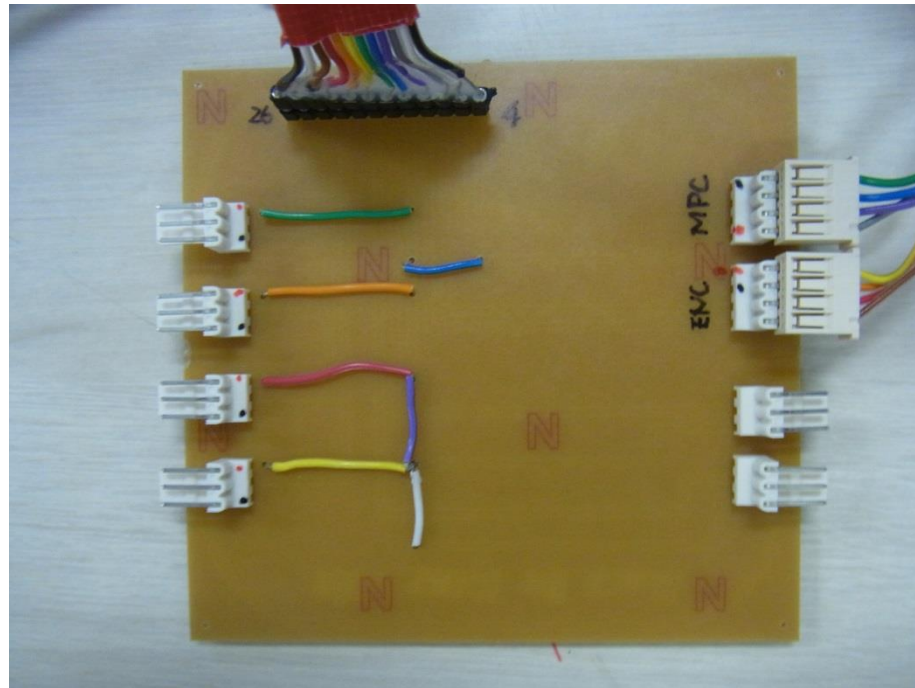
FPGAボード

- ISAソケット等のはんだ付け 細心の注意



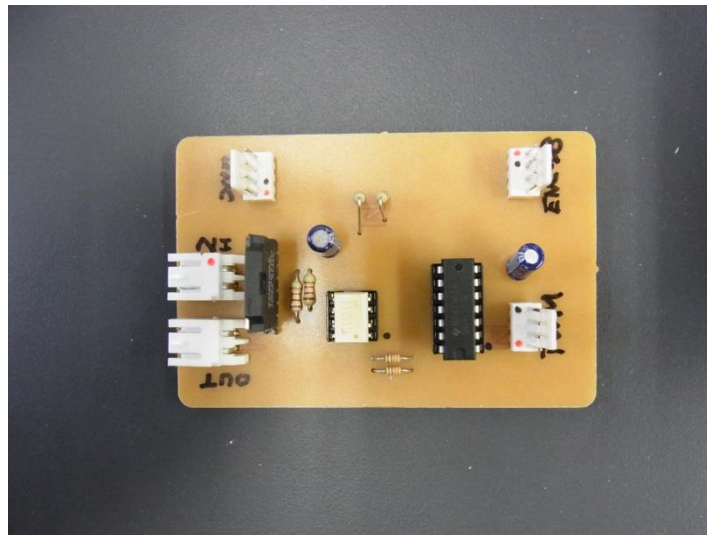
ドータボード(2枚)

- ソケット・端子等のはんだ付け
- 導通チェック
 - 回路図・配線図をもとに導通、非導通をチェックする。



モータ制御ボード(2枚)

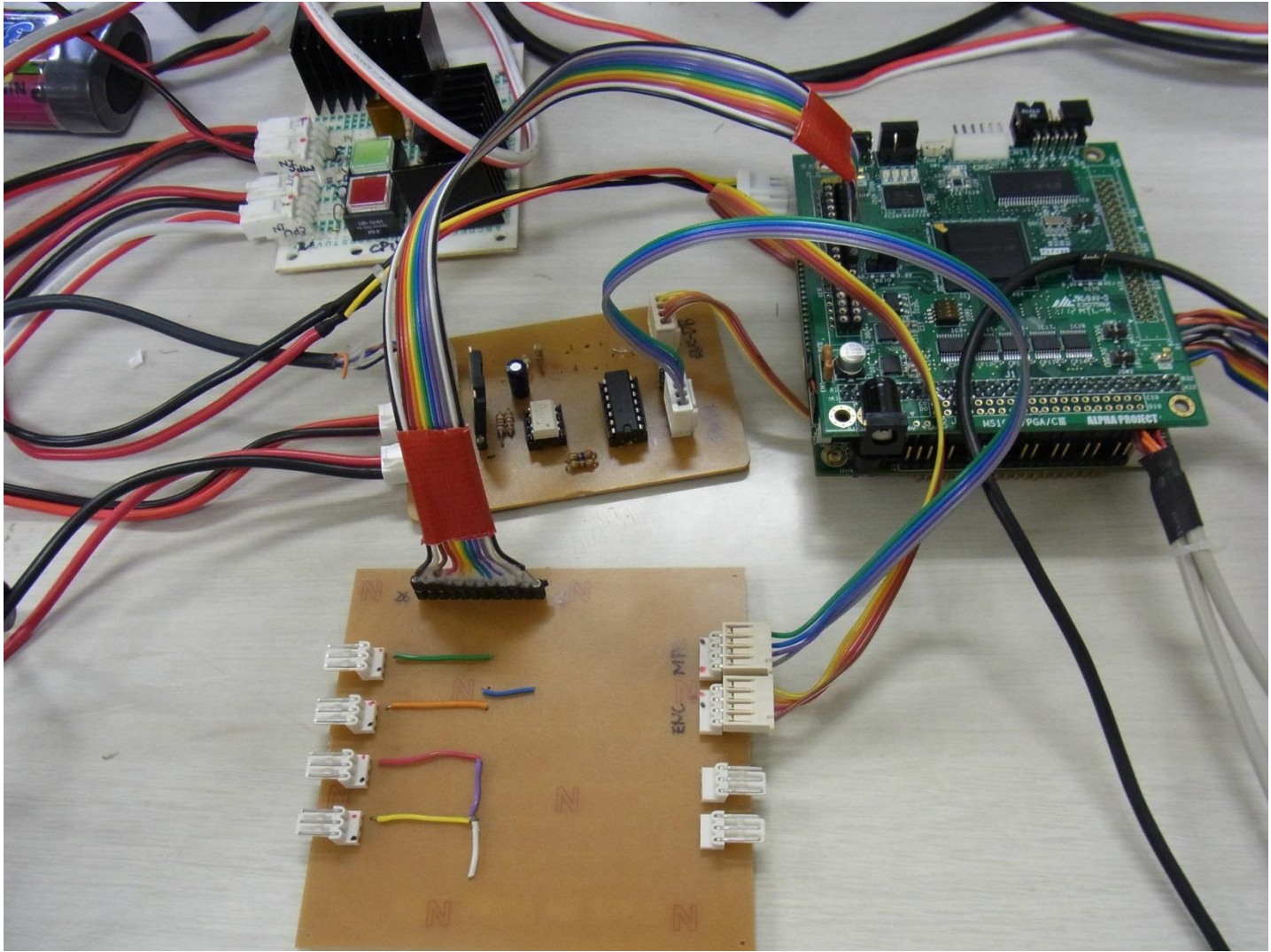
- ソケット・端子等のはんだ付け
- 導通チェック
 - 回路図・配線図をもとに導通、非導通をチェックする。
- チップ装着 ICの装着方向を間違えないこと
(反対に付けると加熱・破壊する)

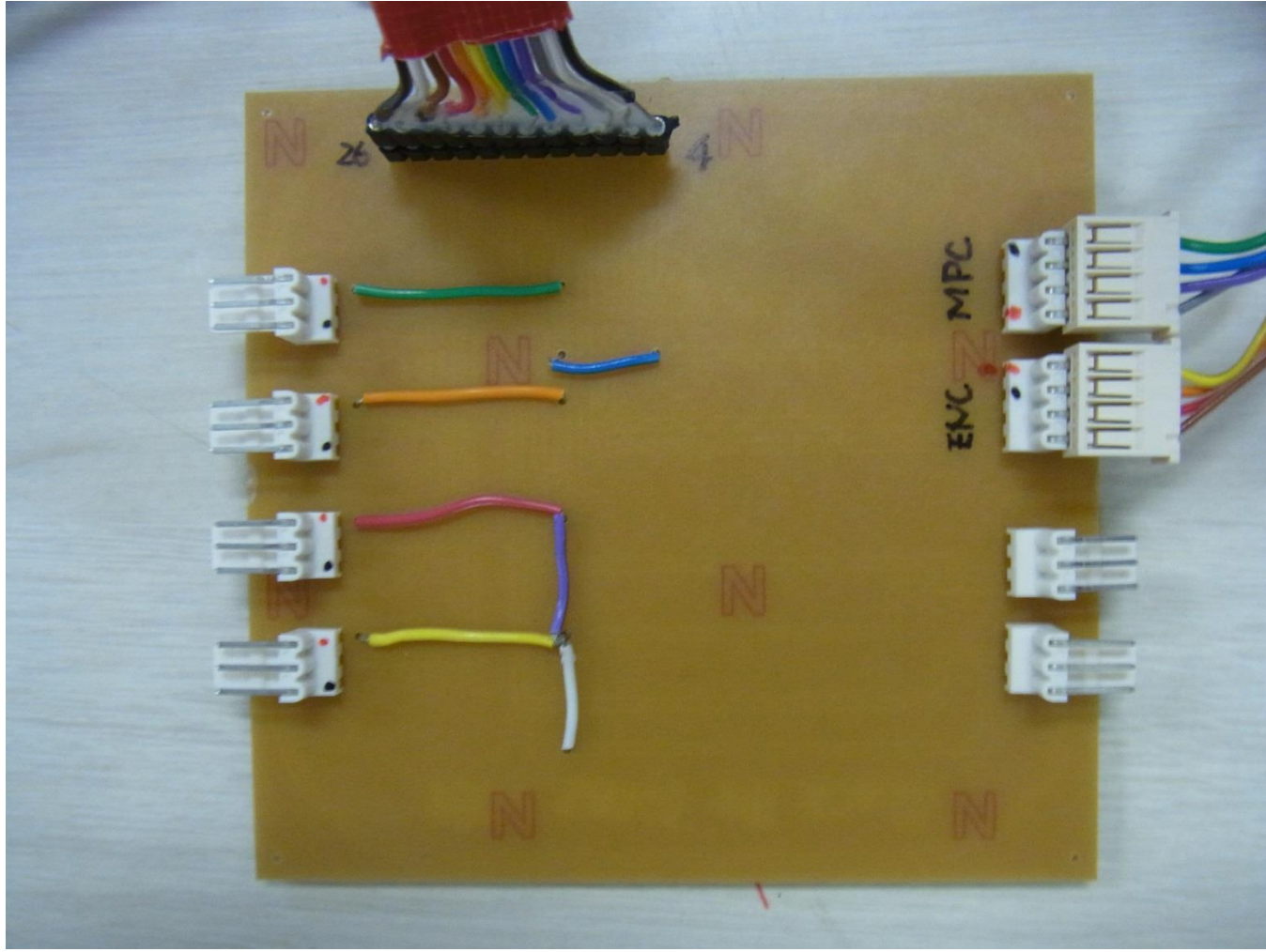


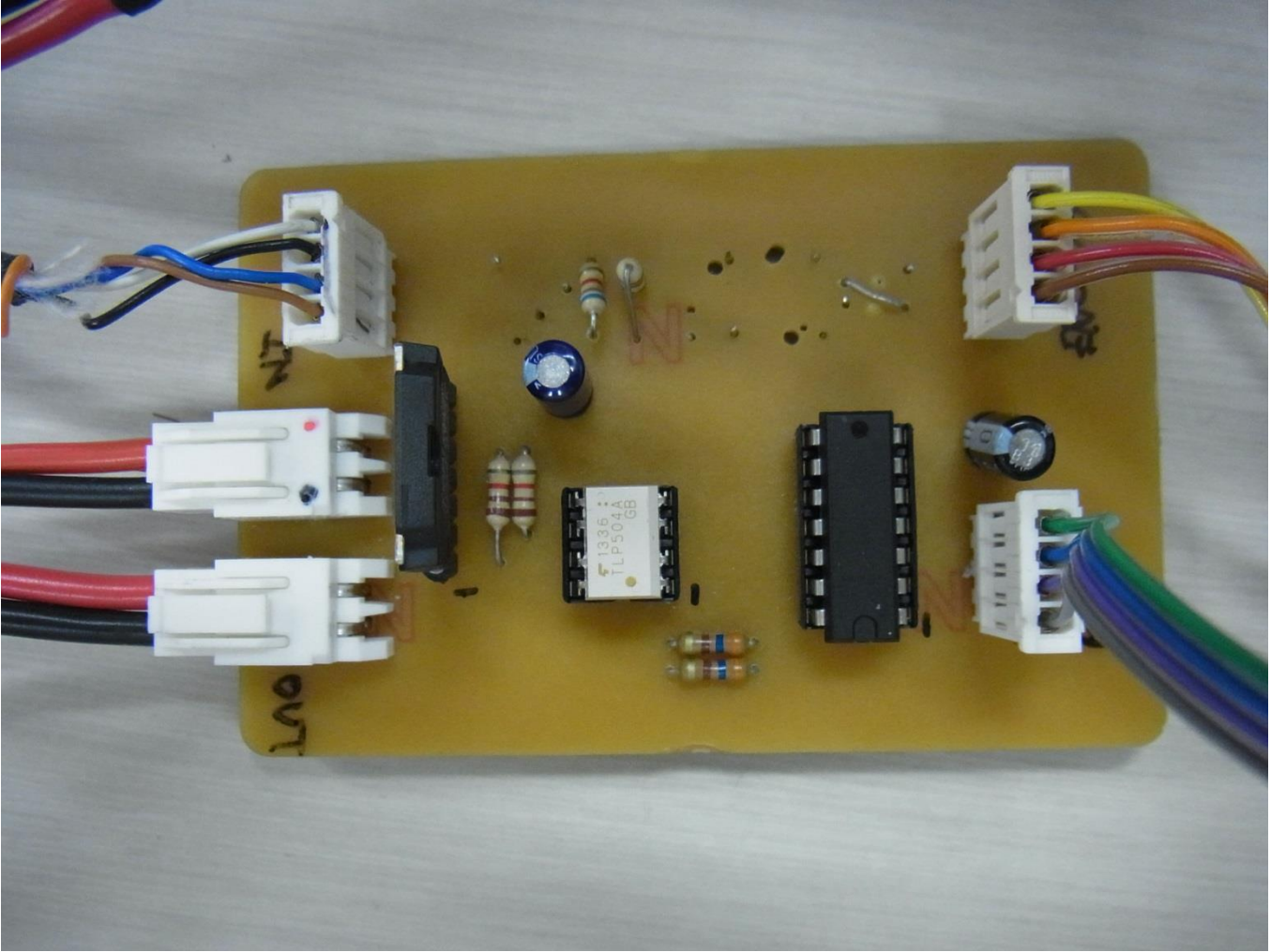
- 試験仕様書に沿って試験する。
 - 動作試験手順については準備中
15時まで完成予定
- 試験準備の整ったところからフラッシュメモリを渡す。
(牛丸まで取りに来ること)
- 試験項目
 - モータ回転(正転、逆転)、エンコーダ値読み取り必要な物品
 - ディスプレイ、キーボード、CPUボード(with フラッシュメモリ)
 - FPGAボード、ドータボード、モータ、エンコーダ、接続ケーブル
 - 安定化電源、バッテリー

注意事項

- 配線について
 - ケーブル接続で、IN/OUT、Vcc/GND を間違えないこと。
(ボード上にマジックで書いておく)
 - 信号線はストレートケーブルで統一すること。(CP班のドータボードは削り直す)
- 机の上を整然とした状態にして、動作試験を実施する。
 - 何かに触れてショートしてボードが壊れるリスクを排除する







ケーブル作成

- 2芯フラットケーブル
- 電源ケーブル端子について
- 信号線はストレート線とする



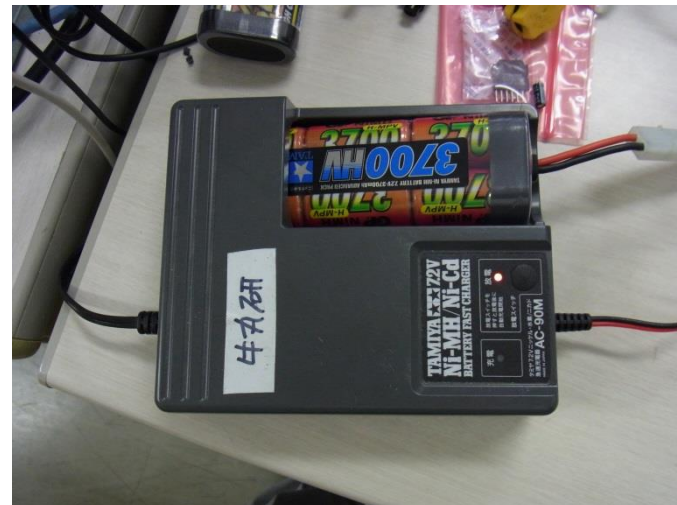
安定化電源

- 8Vで使用



バッテリー

- 定格 7.8V
- ニッケル水素
- 3700mAh
- 充電器で充電



基板加工機

